



**FAA**  
Air Traffic Organization

ランディー ウィリス  
新技術対応チーム長  
国際民間航空機関遠隔操縦飛行システム  
検討パネル副議長



ランディー ウィリス氏は、米国連邦航空局（FAA）航空管制部門で新技術対応チーム長として、無人航空機システム（UAS）の空域システムへの安全な統合のための部門内の総合調整を一義的に担当している。通常の任務に加え、国際民間航空機関（ICAO）遠隔操縦飛行システム検討パネル副議長を務めている。加えて、国内外の UAS 検討会にも参画している。

2009年9月にFAAに入る前は、氏は連邦コントラクターとしてFAAのUAS室を補佐したほか、航空管制官として海軍に所属していた。23年に及ぶ海軍時代には、数々の職制を経た後、2007年に退役。メリーランド大学ユニバーシティカレッジ校において経営学部理学士を得たほか、セントメアリー大学メリーランド校からプロジェクトマネジメントの修了証書を得ている。現在、妻とメリーランド州ハリウッドに住んでいる。